行動基準シリーズ

ケースで学ぶ！個人情報保護の基礎（JIS Q 15001:2017 対応）

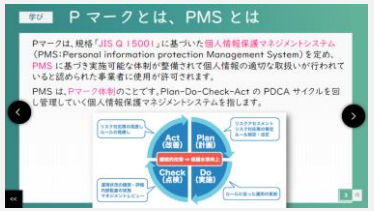
「個人情報保護」の基本知識取得！

現在のビジネス環境において、個人情報保護は非常に重要な事の一つです。個人情報の取り扱いは法的要件となっており、適切な知識と対策が求められます。この講座では具体的なケーススタディを通じて実践的な対応方法を学び、個人情報保護マネジメントシステム（PMS）の基準に基づく適切な運用が身につきます。結果として、法的リスクの回避や信頼性の向上につながり、事業継続において不可欠なスキルが習得できます。

POINT 01

JIS Q 15001に基づいた内容

JIS Q 15001に基づいたPMS（個人情報保護マネジメントシステム）をふくめ、個人情報保護の注意点を短時間で学習できます。



POINT 02

「気づき→学び→実践」

「気づき→学び→実践」の段階的な学習を通して、適切な行動を考えることができるようになります。

気づき　個人情報の取得・利用

↓

学び　個人情報の利用時の注意

↓

実践　電子メールの誤送信

POINT 03

当事者意識を醸成

事例を通した学習やセルフチェックによって、当事者意識を醸成します。

ケースで学ぶ！個人情報保護の基礎（JIS Q 15001:2017 対応）

アセスメント　徹底確認

学習目標
・個人情報と個人情報保護の基礎を理解すること。・PMS の基礎を理解すること。
・個人情報の取得、利用、管理について理解し、適切な行動がわかること。
・個人情報の開示請求への対応と、個人情報の漏えい時の対応について理解し、適切な行動がわかること。

前提知識
特になし

Lesson1　個人情報保護とは
・個人情報とは
・個人識別符号
・個人情報と個人データ
・特定個人情報/要配慮個人情報
・匿名加工情報/仮名加工情報

Lesson2　PMS とは
・Pマーク・PMSとは
・PMS違反時の結果
・PMS適合の重要性と利点
・個人情報保護方針
・PMS適合のための役割や責任

Lesson3　個人情報の取得・利用の際の注意
・電子メール誤送信のケース
・個人情報取得時の注意
・個人データの提供
・個人情報利用時の注意
・電子メールの注意

Lesson4　個人情報の持ち出し、保管、廃棄の注意
・持ち出し時の紛失のケース
・個人情報持ち出し時の注意
・個人情報廃棄時の注意
・リモートワークの注意

Lesson5　個人情報漏えいの注意
・不注意による漏えいのケース
・不注意による漏えいとは
・Pマーク取得事業者の事故

※各レッスンの後に確認テストがあります。
セルフチェック
総合テスト
コースレビュー
付録：コースポイント集

●受講期間：6ヵ月（＋閲覧期間6ヵ月）
●チューターによる個別指導：なし
●標準学習時間：0.75時間
●PDF資料：あり
●定価：￥４，５００円（税別）

1 気づき
2 学び
3 実践
セルフチェック

※ アセスメント プレテストのアセスメントによってコース構成が変化するコース です。
※ 徹底確認 最終テストに80%以上正解するまで先に進めないように設定されているコース）と通常コースの2種類ご用意しております。